

平成24年度 自治会アンケート調査 結果

調査票配布数
回答数
回答率

自治会
144人
122人
84.7%

地区別回答率（地区別自治会数）

平生地区東部地域(35)	30	85.7%
平生地区西部地域(34)	28	82.4%
大野地区(25)	21	84.0%
曾根地区(24)	20	83.3%
佐賀地区(26)	23	88.5%

全ての地区で80%を超える回答率です。中でも最も高い回答率が「佐賀地区」の88.5%となっています。

問1 会長の性別

1. 男性
2. 女性

人数	%
109人	89.3%
13人	10.7%

「男性」が89.3%と大半を占めています。

問2 会長の年齢

1. 20歳代以下
2. 30歳代
3. 40歳代
4. 50歳代
5. 60歳代
6. 70歳代
7. 80歳代
8. 90歳代
9. 無回答

人数	%
1人	0.8%
6人	4.9%
14人	11.5%
12人	9.8%
51人	41.8%
32人	26.2%
5人	4.1%
0人	0.0%
1人	0.8%

「60歳代」が41.8%と最も高く、次いで「70歳代」が26.2%となっており、60歳以上が全体の7割を占めます。

問3 会長の職業（主なもの1つに○をしてください）

1. 会社員
2. 公務員
3. 自営
4. 無職
5. その他
6. 無回答

人数	%
30人	24.6%
5人	4.1%
18人	14.8%
51人	41.8%
17人	13.9%
1人	0.8%

「無職」が41.8%と最も高く、次いで「会社員」が24.6%と高くなっています。

問4 自治会活動に月に何日ぐらい従事されていますか。

1. 3日以下
2. 6日以下
3. 9日以下
4. 10日以上
5. 無回答

人数	%
76人	62.3%
26人	21.3%
5人	4.1%
5人	4.1%
10人	8.2%

「3日以下」の自治会が62.3%と多いが、なかには「月20日」を超える自治会もありました。

問5 会長の在職年数

1. 1年
2. 2年
3. 3～5年
4. 6年

人数	%
84人	68.9%
28人	23.0%
4人	3.3%
6人	4.9%

「1年」の自治会長が68.9%と高い割合となっており、輪番制で1年交代の自治会が多いと考えられます。

問6 会長手当はありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

1. 有
2. 無
3. 無回答

人数	%
64人	52.5%
57人	46.7%
1人	0.8%

1. 手当金額が町補助金以上
2. 手当金額が町補助金未満

31人	48.4%
33人	51.6%

「有」の自治会が52.5%とわずかに多く、手当の金額としては、「町の補助金額未満」の自治会が51.6%とわずかに多くなっています。

問7 自治会加入金に関する状況で当てはまるものに○をつけてください。

1. 有
2. 無
3. 無回答

人数	%
55人	45.1%
60人	49.2%
7人	5.7%

自治会加入金は「無」が49.2%とわずかに多く、金額の平均は8,275円です。

問8 総会への会員の出席状況について、該当するもの1つに○をしてください。

1. 役員中心の総会
2. 会員の1割程度
3. 会員の2割程度
4. 世帯数が多く、規約で役員のみとしている
5. その他
6. 無回答

人数	%
11人	9.0%
1人	0.8%
2人	1.6%
5人	4.1%
83人	68.0%
20人	16.4%

「その他」が68%と最も高く、「その他」の中でも、約3割の自治会が全員出席しています。

問9 自治会集会所について

1. 所有している 問10へ
2. 所有していない 問11へ
3. 無回答

人数	%
49人	40.2%
68人	55.7%
5人	4.1%

自治会数	%
平生地区 東部地域	8 26.7%
平生地区 西部地域	8 28.6%
大野地区	12 57.1%
曾根地区	5 25.0%
佐賀地区	16 69.6%

佐賀地区が69.6%と最も所有率が高く、逆に平生地区東部地域は26.7%と低くなっています。

問10 自治会集会所の利用状況について当てはまるもの全てに○をしてください。

1. 自治会の会議・行事（総会、役員会など）
2. 自治会に関係のある団体（地区社協、婦人会、子ども会、老人クラブなど）
3. 自治会の同好会活動（文化、スポーツなど）
4. NPO活動団体
5. その他

人数	%
48人	98.0%
21人	42.9%
4人	8.2%
2人	4.1%
7人	14.3%

98%とほとんどの自治会が「自治会の会議・行事」で利用しており、続いて「自治会に関係のある団体」の利用が多くなっています。

問11 整備計画（増改築等も含む）はありますか？該当するもの1つに○をしてください。

1. 有 問12へ
2. 無 問13へ
3. 無回答

人数	%
8人	6.6%
99人	81.1%
15人	12.3%

整備計画（増改築を含む）がある自治会は8自治会です。

問12 整備の種別、予定年度について該当するもの全てに○をしてください。

1. 新築（建替・購入）
2. 増築・改築
3. 修繕

人数	%
3人	37.5%
1人	12.5%
5人	62.5%

整備の種別は新築が3自治会、増改築が1自治会、修繕が5自治会です。

問13 整備計画がない理由について、該当するもの全てに○をしてください。

1. 整備資金が不足している
2. 建設用地がない
3. 会員数が少ないので、集会所は必要ない
4. 現行の集会所で十分のため、増改築・修繕等は必要ない
5. 公共施設等が一時的に利用できるため、集会所は必要ない
6. アパート等の集合住宅の集会室が一時的に利用できるため、集会所は必要ない
7. その他

人数	%
26人	21.3%
21人	17.2%
26人	21.3%
27人	22.1%
36人	29.5%
1人	0.8%
9人	7.4%

「公共施設等が一時的に利用できるため、集会所は必要ない」が29.5%と最も高く、次いで、「現行の集会所で十分のため、増改築・修繕等は必要ない」が22.1%となっています。

問 1 4

1～6のそれぞれの事業に関し、「実施している事業」「今後実施したい事業」「現在、実施しているが、今後縮小又は廃止したい事業」について、表の該当する欄、全てに○をしてください。1～6以外の事業がある場合は7にご記入ください。

	実施している		今後、実施したい		今後、縮小又は廃止	
	人数	%	人数	%	人数	%
1. 環境衛生整備事業						
防火防災活動	43人	35.2%	32人	26.2%	2人	1.6%
防犯活動	12人	9.8%	31人	25.4%	3人	2.5%
防犯灯の維持管理	91人	74.6%	3人	2.5%	0人	0.0%
清掃等の街の美化事業	89人	73.0%	9人	7.4%	0人	0.0%
花壇整備等環境の整備	23人	18.9%	19人	15.6%	2人	1.6%
地球温暖化対策	4人	3.3%	22人	18.0%	3人	2.5%
交通安全運動	18人	14.8%	21人	17.2%	1人	0.8%
その他	1人	0.8%	1人	0.8%	0人	0.0%
2. 社会教育事業						
子ども会活動	14人	11.5%	10人	8.2%	6人	4.9%
青少年活動	4人	3.3%	7人	5.7%	6人	4.9%
婦人会活動	26人	21.3%	8人	6.6%	6人	4.9%
老人クラブ活動	25人	20.5%	11人	9.0%	4人	3.3%
施設見学	1人	0.8%	11人	9.0%	7人	5.7%
その他	2人	1.6%	0人	0.0%	0人	0.0%
3. レクリエーション事業						
盆踊り・お祭り	41人	33.6%	6人	4.9%	4人	3.3%
運動会	3人	2.5%	8人	6.6%	8人	6.6%
各種スポーツ大会	1人	0.8%	9人	7.4%	7人	5.7%
親睦旅行	3人	2.5%	13人	10.7%	6人	4.9%
どんど焼き	14人	11.5%	5人	4.1%	5人	4.1%
その他	10人	8.2%	0人	0.0%	0人	0.0%
4. 福利厚生事業						
敬老会	30人	24.6%	7人	5.7%	7人	5.7%
日用品等の斡旋	3人	2.5%	5人	4.1%	10人	8.2%
福祉施設の慰問	3人	2.5%	6人	4.9%	11人	9.0%
慶弔事業	47人	38.5%	7人	5.7%	7人	5.7%
その他	2人	1.6%	0人	0.0%	0人	0.0%
5. 文化事業						
講習会	0人	0.0%	18人	14.8%	5人	4.1%
講演会	2人	1.6%	13人	10.7%	5人	4.1%
映画鑑賞会	1人	0.8%	8人	6.6%	8人	6.6%
書道・写真等の作品展	4人	3.3%	7人	5.7%	8人	6.6%
演芸大会	4人	3.3%	7人	5.7%	7人	5.7%
その他	1人	0.8%	0人	0.0%	0人	0.0%
6. 広報事業						
掲示板設置・管理	5人	4.1%	11人	9.0%	6人	4.9%
自治会会報の発行	11人	9.0%	11人	9.0%	7人	5.7%
回覧板	104人	85.2%	1人	0.8%	0人	0.0%
広報ひらお等の配布	107人	87.7%	0人	0.0%	0人	0.0%
自治会ホームページ作成	2人	1.6%	9人	7.4%	7人	5.7%
その他	1人	0.8%	0人	0.0%	0人	0.0%
7. その他の事業						
その他	1人	0.8%	1人	0.8%	0人	0.0%

実施している事業では、「防犯灯の維持管理」「清掃等の街の美化事業」「回覧板」「広報ひらお等の配布」の割合が高く、今後実施したい事業では、「防火防災活動」「防犯活動」の割合が高くなっています。今後縮小又は廃止の事業では「日用品等の斡旋」「福祉施設の慰問」がありました。

問15 自由意見

自治会長が自治会内のほかの役員も兼ねていて、負担である。
自治会長を輪番制で決めているが、体力的な面からみて年齢制限があってもよいと思う。
自治会にもっと若い人の考えを取り入れて、活性化をした方がよい。
自治会の班の世帯数に差があり、活動内容にも影響するため見直しが必要。
世帯数が少ないため、何をすることも資金不足で今後が不安である。
広報等の封筒返却が負担である。
河川に堆積した土の浚渫を希望。
公共の河川、水路の清掃、管理のあり方について考える必要がある。
自治会等の役員をする人がいない。
町はこれまで、自治会の代表者による行政協力員会議を行い、情報交換をしてきていたが、今回、アンケートを実施し、住民との意見交換の場がなく、一方通行になった。アンケートで対応するのではなく、町自ら自治会活動に飛び込み、地域の状況及び実態をつかむとよいと思う。
他市町村で「うまくいっている自治会」「活性化された自治会」などを紹介し、住民の士気の高揚を図ったらよいと思う。
町自身は自治会活動のあり方をどのように思っているのか、町としてのビジョンがあるのか教えてほしい。
自治会長が一年交代のため、自治会をまとめていくことが難しい。
同じ自治会の人でも顔を知らない人がいる。
社会の形態が変わってきているので、自治会のあり方(再編など)を根本から考え直す必要がある。
住民同士の連帯感が希薄で、自治会に入会しなくても行政のサービスを同様に受けることができ、また、自治会活動に魅力がないため、自治会に入会しない人がかなりいるため、自主防災活動などができる状態でない。
自治会内の会員同士で交流がなく、地形的に変形しているため、班が違えば顔も知らない人が多い。自治会区域の見直しが必要。
町や自治会の行事に参加する人が少ないため、皆で集まり、話し合いや花見などができればいいと思うが、資金面からも難しい。良い解決策はないか。
町内の海拔表示板の設置場所を教えてください。自治会内に海拔表示板がないため、1箇所くらい設置してほしい。
山村の自治会で高齢者も多く、坂道やパイロット道路、山林の中などの草刈りが困難になってきている。
世帯数が少なく、高齢化が進んでおり、自治会活動も縮小している。
高齢化により、住民に活力がなくなり、自治会活動への意欲もなくなるため、意欲がある人を担ぎ出して動かすようにしたら良いと思う。
ボランティアへの参加が増え、その人たちが楽しみを見出せるような雰囲気づくりが大切。友人同士が楽しみながら自治会活動に参加できるよう役場がリードするべき。
高齢化時代に対応できる自治会の構築のため、住民相互の連帯強化、共同作業への参加の促進、懇親会の開催、若い世代の参加促進、帰属意識の醸成を図る等、自立した自治会を目指し試行錯誤しているが、最後の受け皿として、行政に頼らざるを得ない。行政は、長期視点に立ち、明確な政策を掲げ、トップダウンである程度強引に実行する指導力が必要。
若者が町内で働いて生活できるようなまちづくりを。
自治会に集会所がなく、総会等を個人宅で開催している。リーダーとなる人の高齢化と新しく地域に入ってきた世帯は共働きが多く、役員を選出、自治会活動に支障が出ている。
人の出入りが多く、若い人が多いので、自治会活動について理解が難しい。身のまわりのことから、少しずつでも活動といえることができればと思う。
自治会員の高齢化により、行事等の参加者が少ない。若い世代をひきつけるインパクトの強いものを設立する必要がある。
自治会内に新しい老人介護施設の設立、気軽に立ち寄って話ができる施設が必要と思う。
要介護者の人数や、避難方法などの情報を町から知らせてもらったら、協力できるのではないかと思う。
家、田畑、山林等で所有者が管理を放棄している物件は行政で有効利用することができるようにすべき。それにより、防犯、防災、交通の利便性等に効果が期待できるのではないかと思う。
自治会の範囲が広く、高齢化のため、広報等の各戸配布が困難。各戸に郵送するようにしてほしい。
自治会活動では、行政協力員活動、自主防災対策協力委員活動等が今後大切な役割になってくるが、そのためには、町の協力的指導方針が必要だと思う。
管理されず倒壊寸前の空き家があり、近隣住民が不安に思っている。早急に対策をお願いする。
畑などでの野焼きは、環境面、健康面でよくないし、煙等についても近隣の迷惑を考えてほしい。町からも注意してほしい。
地域に店がなく、交通手段もないため高齢者が困っている。移動店舗車(ミニスーパー)やミニバスの運行ができないか。
高齢化に伴い、自治会活動は最低限のことしかできないが、地区内合同のお祭り、盆踊り、清掃活動等で親睦を図っている。今後は一人暮らしや体の不自由な方のためにも、地震・津波に対する防災を積極的に進めたいと考えている。